

# 総合患者支援センターニュース

〒700-8558  
岡山市北区鹿田町2丁目5番1号  
岡山大学病院  
総合患者支援センター  
☎086-223-7151 (代表)  
☎086-235-7744 (直通)

Integrated Support Center for Patients and Self-learning  
Okayama University Hospital



センターの活動に関してはホームページ  
(<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/>)  
をご覧ください。



## 新たな飛躍の年に

岡山大学病院長

総合患者支援センター センター長 榎野博史

新年明けましておめでとうございます。

日頃から総合患者支援センターの運営にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。2003年に産声をあげたセンターの機能は徐々に拡大しており、私が病院長となりセンター長となった2011年以降も、毎年新たな業務が追加されています。センターの2つの部門(患者支援部門・地域医療連携部門)が強化されることは、患者様に最良の医療とケアを提供するための支援と地域医療における連携の強化に繋がっていくものであり、当センターの果たすべき役割は更に大きくなってきております。

本院は、患者様の目線に立った地域に根ざした医療を提供する“Artful & Heartful”な岡山大学病院をモットーに、理念である「高度な医療をやさしく提供し、すぐれた医療人を育てる」を実践するため色々な取り組みをして参りました。本年度の取り組みの一つとしては、医療法上の臨床研究中核病院となるために当センターにも治験・臨床研究相談窓口を設置するなど以前より準備をしており、今年受審予定となっております。さらに海外から治療を求めて来る患者様の受入れを行い、医療のグローバル化に貢献するための支援体制を整えつつあり、外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)の受審についても準備を進めているところです。もう一つの大きなこととしては本年5月には総合診療棟Ⅱ期工事が完成し、さらに本院の診療機能が充実いたします。Ⅱ期工事では主に、中央診療棟の医療技術部の機能移転、治験病床の設置、また災害のための災害対策室、備蓄倉庫などの機能の整備が中心となっています。入院棟11階の改修も本年終了し、ここには長期入院患者家族の宿泊施設および患者・家族・見舞客のためのラウンジ、特別病室、教職員・スタッフのための飲食可能な福利施設の整備を行います。医療及び看護の質を高め、患者様を惹きつけて離さない、また、全医療スタッフが誇りと希望を持てる働きやすい環境にして職員を惹きつけて離さない病院という意味で「マグネットホスピタル」を目指していますが、また一歩近づくことができるように思います。

私の病院長としての任期は本年3月末までであり、センター長の任期も終了となります。岡山大学病院と地域医療を結ぶ役割の総合患者支援センターが順調に業務を拡大することができましたのは、ご支援を賜りました地域の関係者の皆様、センタースタッフと関連する職員の皆様、一般ならびに職能ボランティアの方々皆様のお力添えによるものであると思っております。この場をかりて厚く御礼申し上げます。今後とも皆様方のご指導とご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。



## 治験・臨床研究相談窓口のご案内

総合患者支援センターの業務内容は多岐にわたりますが、患者支援部門に平成27年より、治験・臨床研究相談窓口が設置されたのをご存じでしょうか。「治験」や「臨床研究」とはそもそもどういうものか、実際に医師や歯科医師から臨床研究への参加を持ちかけられた時にはどうすればよいか、ということなど、疑問に思われることについての全般的な相談をお受けしています。何かご相談がある場合には、まずセンター職員にお声かけ下さい。より専門的な治験や臨床研究の内容については、「治験部門」もしくは「臨床研究部門」の相談員がご相談をうけたまわらせていただきます。

参加される場合は、医師や歯科医師から説明文書に基づく説明を受けた後、自発的な意志で参加することになります。何か疑問なことがあれば、当窓口をご利用下さい。

## 認知症疾患医療センター相談窓口のご案内

認知症疾患医療センターは①認知症の診断と治療方針の選定②身体合併症や不安・妄想・徘徊などの症状に関する治療③生活や介護のご相談④地域の医療機関等へのご紹介⑤かかりつけ医等への研修の実施⑥地域包括支援センター等との連携⑦認知症医療に関する情報発信等様々な役割を担っています。

その中で総合患者支援センターは生活や介護に関するご相談の窓口となっています。当院での相談内容はもの忘れ外来の受診方法、認知症の症状や治療・検査に関する相談や今後の療養に関する相談が最も多く、次に介護保険の利用や地域包括支援センターに関する相談、在宅での生活に関する相談、転院や施設への入所相談と続きます。

その他に、地域包括支援センター（高齢者に関する地域の相談窓口）等との連携や市民公開講座の開催等の広報活動も行っています。

「最近もの忘れが増えた」など、病気についてご心配や不安はありませんか。相談員がお話をうかがいます。在宅での生活に関すること、介護が必要になったらどこへ相談したらよいかというご相談には地域の相談窓口のご紹介や連絡・調整なども行います。まずはお気軽にご相談ください。

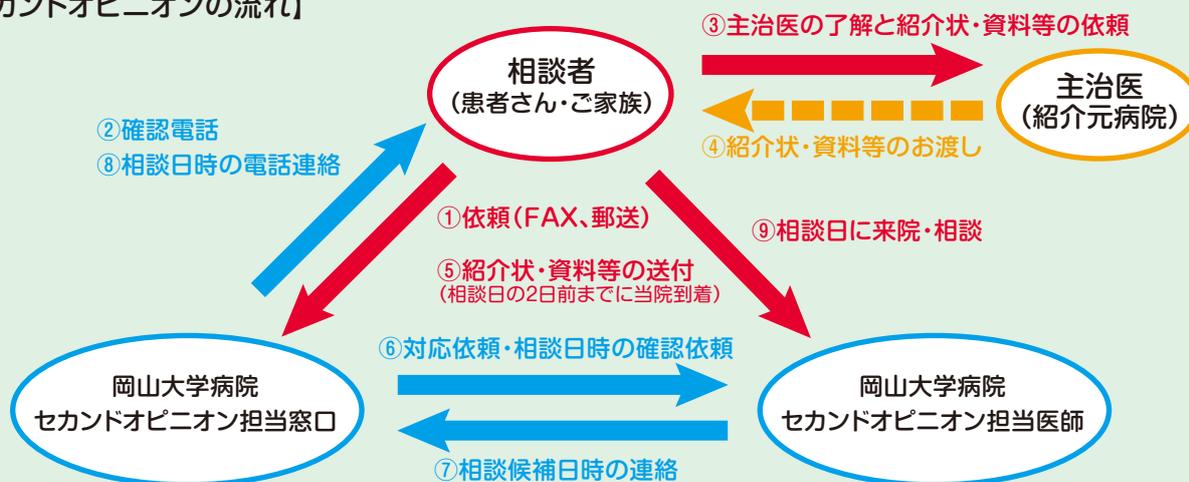


## 地域医療連携部門からのお知らせ

### ◆「セカンドオピニオン外来」(完全予約制・全額自費負担・保険適用無)

セカンドオピニオンとは、ご自身の診療内容等について、担当医以外(他施設を含めて)の専門医に治療法等につき助言・意見を求めることで、患者さん自身が、自らの治療に対して最良の方法を選択する上で参考となるものです。岡山大学病院では平成18年2月より開始しています。

### 【セカンドオピニオンの流れ】



詳しくは以下のホームページをご参照ください。

セカンドオピニオン外来HP: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/hos/secondopinion/secondopinion.html>

連絡先: セカンドオピニオン担当 電話: 086-235-6758 FAX: 086-235-6761

## 中国地区国立大学病院医療連携・退院支援部門連絡会議のご報告

第6回中国地区国立大学病院医療連携・退院支援関連部門連絡会議が、平成28年10月8日(土)岡山大学病院のマスカットキューブで開催されました。この会は、各大学病院の現状と課題を共有し、情報交換を通じて、業務改善及び効率化につなげることが目的です。今回は総勢43名の医師・看護師・医療ソーシャルワーカー(MSW)・事務員が参加し、賑やかな会となりました。午前中は、国立大学附属病院の取り組みについての情報提供や退院支援加算1の取り組みについての発表があり、午後は、職種に分かれてグループワークを行いました。MSWのグループワークでは、「MSW教育についての取り組み」をテーマに、新人・中途採用者の教育プログラムについて意見交換を行いました。看護師のグループワークでは、「退院支援部門看護師の自己評価指標についての取り組み」をテーマに、各大学病院での取り組みについて質疑応答や意見交換が活発に行われました。

各大学病院での取り組みはとても参考になり、日頃の業務を振り返る機会になりました。



## 「いい歯の日」記念企画のご報告

皆さん、11月8日は「いい歯の日」ということをご存じですか?「いい歯の日」は、歯を大切にすることで生涯にわたり食べる楽しみを持ち、健康やかな生活を送れることを目指しており、近年の高齢化社会に対応した重要な記念日です。岡山大学病院では、この日に合わせて市民の方を対象に記念企画を開催しました。「お口の健口相談コーナー」「お口の細菌数を計るコーナー」「いろいろな技工物の展示コーナー」など、多くの方にご参加いただき、歯の大切さを実感していただきました。来年も開催予定ですので是非ご参加ください。



## ボランティア感謝状贈呈式・懇親会のご報告



当院では、外来案内・患者図書室・園芸・小児科病棟で病院ボランティア活動をしています。活動時間が200時間以上の方々に、活動への感謝を込めて平成28年12月13日に病院長から感謝状を贈呈しました。

懇親会では、ボランティアの方々と職員とで軽食を囲んで、日頃の活動に対する思いを聞かせていただくなど、和気あいあいと親睦を深めることができました。

## 桃太郎がんメディカルカフェのご案内

がんメディカルカフェをご存じですか?がん患者さんやご家族が、お茶を飲みながら悩みなどについて自由に語り、交流する場です。医療従事者も一参加者として集い、それぞれが対等な立場で人生観や生き方について対話します。どなたでも自由にご参加いただけます。関心のある方、初めての方もご遠慮なく下記までお問い合わせください。

日 時:2017年3月10日(金) 13:30~15:30

(受付:13:00~ 時間内であれば何時でも出入り自由です。)

場 所:岡山大学病院 マスカットキューブ3階

対 象:がん患者・家族、医療スタッフ、学生、その他関心のある方

(岡山大学病院以外へ通院中の方もご参加いただけます)

参加費:お茶代として100円

\*当日受付も可能ですが、できるだけ事前にお申し込みください。

お問い合わせ先:岡山大学病院 総合患者支援センター TEL 086-235-7744

## 認知症疾患医療センター市民公開講座のご案内

当院は平成24年に認知症疾患医療センターの指定を受け、認知症医療に関する情報や認知症疾患医療センターの役割を広く市民へ知っていただくことを目的として市民公開講座を毎年開催しています。今年度は「アルツハイマー病のリスクと予防～臨床研究がオールジャパンで始まります～」をテーマに、下記の内容で予定しております。近年、アルツハイマー病は超早期から予防を含めて治療を行うことが重要だと言われています。その時期の治療確立を目指す研究や、アルツハイマー病のリスクと予防に関する講演を通して、生活習慣とアルツハイマー病の予防について考える機会になればと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時:2017年3月12日(日) 10:00~12:00(受付9:30~)

場 所:岡山大学病院内 Jホール

内 容:講演1「オールジャパンで始まるアルツハイマー病の臨床研究について」

岡山大学病院 神経内科 病院講師 菱川 望

講演2「明日から始める認知症予防～アルツハイマー病のリスクを知ろう!～」

岡山大学病院 認知症看護認定看護師 山本 昌子

お問い合わせ先 岡山大学病院 医事課医療連携係 TEL 086-235-6499

## 病院ボランティアさんを募集します

当院では、患者さんが安心して治療を受けることができるように、病院ボランティアさんが活動しています。一緒に活動して下さる仲間を募集します。

### \*外来案内

活動時間:毎週月~金曜日 午前中  
外来受付の説明、院内のご案内、  
介助など行っています。

### \*患者図書室

活動時間:毎週月~金曜日 10~15時  
本の貸し出し、病棟への移動図書を行っています。

### \*園芸

活動時間:毎月第1・3金曜日10~12時  
庭の花植え、手入れなどの庭づくりを  
行っています。

### \*子どもの遊び相手

活動時間:毎月第3月曜日  
14時半~16時  
小児科に入院中のお子さんに  
読み聞かせや工作をしたりします。

募集期間:平成29年4月1日~5月31日(年2回 春秋に募集)

\*16歳以上で一定期間の活動が可能なお方をお願いしています。

\*詳細は総合患者支援センターにお問い合わせ下さい。

